

第38回「歯科医学を中心とした  
総合的な研究を推進する集い(令和4年度)」

# 募 集 要 綱

日 本 歯 科 医 学 会

学問、研究は、狭い分野の中だけで努力しても、その発展には限界があります。歯科医学をより発展させるためには、分化した各専門領域の間で情報を交換し、交流の輪を広げることが必要であります。

そこで、科学情報も多岐にわたる中、臨学産協同を含めた学際分野との交流を通して、互いのジャンルを超えた研究者が協同してグループを作り、異なる視点から新しい要素を加え、研究の活性化を図るならば、そこには素晴らしい研究成果が期待されます。

このような視点から、日本歯科医学会は、日頃他の領域にまたがる大きな研究目標・構想を持つ研究者に、人脈を求め、同志を募るという場を提供することを目的として、昭和58年度から過去37回にわたって「集い」を開催してきました。幸いにして各年度とも多くの応募があり、審査の上、毎年7～11篇を発表しております。討論も活発で研究者の真摯な姿勢には深い感銘を受けます。

今年度も、大きな、幅広い構想を持つ研究者に発表の場を設け、同志を募っていただけるよう第38回の「集い」を実施いたします。

今回は、令和5年1月20日（金）に歯科医師会館（東京・市ヶ谷）にて実施いたしますので、趣旨をご理解の上、奮ってご応募ください。特にこの「集い」は、発表と質疑に加えて、発表演題のポスターを掲示し、発表者と参会者との十分な討論が行えるよう企画しております。「集い」の当日は形式にこだわらない自由な雰囲気の中で、フランクに意見を交換する場にしたいと考えております。

さらに、当日発表者の中から4名の方に優秀発表賞を授与する予定です。

日本歯科医学会

会 長 住 友 雅 人

## <応募要領>

### 1. この「集い」の目的は

○既に完成された研究発表の場を提供するものではなく、全く新たに構想された斬新で挑戦的な研究を促進するための場を提供し、歯科医学を中心として、生命科学系や工学系はもとより、社会科学系や人文科学系の諸分野にまたがるような大きな構想を有する研究者に、研究グループ結成のためのきっかけを作ろうとするものです。

○完成に近い研究では、基本的に採択の対象としませんが、これまでの研究をもとに新たに新領域での研究グループ結成を企図する場合や、特に研究に関するアドバイスを受ける必要がある場合は、「集い」の目的に合致いたします。

2. 研究内容は狭義の歯科医学や、医学研究に収まらないような学際的研究が望まれます。

3. 企業の積極的な関与による産学官連携研究も歓迎します。

4. 応募される研究は、関連する国際的規範や所属機関・団体の倫理指針ならびに利益相反の規定等に則って行います。

5. 採否は本学会が行います。

6. 発表者の priority を尊重する意味で、抄録その他の記録は『日本歯科医学会誌』（日本歯科医学会発行）に掲載いたします。

7. 発表者は、当日までに事後抄録（800字 日本歯科医学会誌に掲載）をご準備ください。なお、この研究を推進するために、希望する協力分野についても必ずお書き添えください。

8. 発表の方法は、以下のとおりとします。

○口演は、発表時間15分・質疑時間10分といたします。

○全ての口演終了後、ポスターディスカッションを行います。

○ポスター掲示については、左右180cm・天地180cmの掲示板を用意いたします。

9. 採択された演題の発表者（代表1名）には旅費をお支払いいたします。

<開催概要>

日 時 令和5年1月20日(金) 午前10時～午後3時15分  
場 所 歯科医師会館 1階 大会議室  
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20

<演題募集>

- 1) 募集締切 令和4年9月16日(金) (必着)
  
- 2) 応募先 日本歯科医学会事務局 (担当: <sup>なかがきうち</sup>中垣内)  
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20  
T E L 03-3262-9214 / F A X 03-3262-9885  
E-mail jda-jads@jda.or.jp  
郵送又はEメールでお申込ください。
  
- 3) 応募用紙 別添「応募用紙」をご提出ください。  
※本学会ホームページから「応募用紙」をダウンロードできます。  
(URL <http://www.jads.jp/>)
  
- 4) 事前抄録 応募と同時に800字以内の事前抄録(別添「抄録用紙」を使用)をご提出ください。この「集い」の目的に沿う内容として、以下の①～⑤の各項目に基づき簡潔に記載してください。
  - ①研究の背景(これまでの実績を含む)と目的
  - ②研究内容の斬新性
  - ③研究の発展性・進展性
  - ④関連領域とのグループ形成の有用性
  - ⑤倫理性(倫理委員会の承認の有無等)また、参考になる資料があれば、「抄録用紙」中にポンチ絵等で簡明に図示するか、別に添付していただいても結構です。  
※本学会ホームページから「抄録用紙」をダウンロードできます。  
(URL <http://www.jads.jp/>)

第38回「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」

＜ 応 募 用 紙 ＞

年 月 日

演 題	
所 属	
発表者名 (うち口演者 には○印) ※お名前には 「ふりがな」	
連絡先	〒 ー  TEL FAX  E-mail
希望する 協力分野	

第38回「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」

< 抄録用紙 >

年 月 日

演題	
抄録	<p>①<u>研究の背景(これまでの実績を含む)と目的</u></p> <p>②<u>研究内容の斬新性</u></p> <p>③<u>研究の発展性・進展性</u></p> <p>④<u>関連領域とのグループ形成の有用性</u></p> <p>⑤<u>倫理性(該当に○印)</u></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 倫理委員会の承認を受けている。</li><li>2. 今後、倫理委員会の承認を受ける予定である。</li><li>3. その他( )</li></ol>